

高知大学経済学会 講演会  
(共催:高知大学人文社会科学部社会科学コース)

## 空飛ぶクルマのマーケティング-サービスモデルと 高知での利活用・社会受容性について

日時と場所:2022年12月2日(金)4限目(14時50分~16時20分)  
メイン会場:共通教育棟137教室 (Zoom併用)  
サブ会場(Zoomによる中継):共通教育棟136教室

**概要:**「空飛ぶクルマ」サービスは、(1)電動、(2)垂直離着陸、(3)自律飛行という3つの特徴を持つ次世代移動手段(モビリティ)で、国内外で注目を集めています。国内では、2025年の大阪万博でのお披露目を目指し、研究開発・実証テストが実施されています。

まだ世の中にはないサービスを開発し、市場そのものを形成するには、一つの会社のみによる取り組みでは困難です。一つの会社の経営資源は限られており、他社と協業するエコシステム型のサービス開発体制が重要となります。

また、空飛ぶクルマは、空中を移動しさまざまなリスクを伴うため、社会受容性、すなわち地域社会や国民の理解の向上も重要な要素となります。

この講演では、空飛ぶクルマを題材にエコシステム型の価値連鎖(バリューチェーン)<sup>1</sup>の整理方法、社会受容性の向上方法について講義を行います。

**講演終了後、VRゴーグルを使った都心の駅からの搭乗・飛行のVR体験会を実施!**

下記のwebページに今回の講義で取り上げるスカイドライブ社の「空飛ぶクルマ」の写真があります。  
参考URL: 日刊工業新聞 2022/7/6「万博で事業化目指す「空飛ぶクルマ」、スカイドライブが描く道筋」  
<https://newswitch.jp/p/32847>

講師: 海野浩三氏

デロイトトーマツコンサルティング合同会社

Science & Technology 兼 金融事業部 ディレクター

・慶應大学大学院 SDM 研究科修士(空飛ぶクルマラボ所属)、法政大学大学院 経営学修士、立命館大学 MOT 研究科外部講師

・米国・英国系コンサル会社を経て現職。金融・事業会社を中心に新規事業・戦略立案、DX 戦略、各種投資・DDなどを支援

・次世代交通・脱炭素・医療・農業分野の産官学連携の取組を推進



<sup>1</sup> 価値連鎖とは、企業が製品を創造し、それを顧客に送り届けるまでの相互に関連した一連の活動を指す。価値連鎖は製品の流れに従って、調達→物流→製品→物流→販売→サービスといった活動に分類される。それぞれの活動を支える人事管理、労務管理、研究開発、調達活動、管理部門による支援活動(企画、財務、経理、法務等)などに自社の活動を分類し、事業戦略の有効性や改善点を見出していくことをバリューチェーン分析という。(参考:小川孔輔(2009)『マーケティング入門』日本経済新聞出版社)

### 【参加方法】

会場へ直接おいでいただければ、事前登録なしで参加できます。

オンラインでの参加をご希望の方には、Zoom のミーティング ID を発行し、メールでお送りいたします。

下記 URL(ないし QR コード)の入力フォームから、12/1(木)17 時までに必要な情報をご入力下さい。

短縮 URL: <https://onl.sc/MuXbPWf>

QR コード:



※この入力フォームに入力いただいた個人情報は、Zoom のミーティング ID のご連絡や参加者数把握等の目的以外には使用いたしません。

### 【照会先】

高知大学経済学会 新保輝幸 email: [shinbo@kochi-u.ac.jp](mailto:shinbo@kochi-u.ac.jp)

(高知大学人文社会科学部社会科学コース教員)